

行事報告

～ きらら浜自然観察公園ふれあいまつり ～

10月23日(日)午前9時から「第2回きらら浜自然観察公園ふれあいまつり」を葦の会主催で開催しました。秋の一日をおおいに楽しんでもらおうと葦の会会員は焼き芋用の芋の植え付けから収穫までをはじめ、色々な準備をしてみつりに備えました。



もちつき体験風景

どんなことが行われたのかを紹介します。

まず、大人気の『もちつき体験』は最近ではあまり見られなくなった石臼と杵を使って午前午後1回づつ餅つきをしました。子ども用の杵で大人に助けられながら餅をついた子ども

達は、ついた餅を自分で丸めて持ち帰ることもでき嬉しそうでした。

ゲームや工作は、なるべく自然のものを使って楽しめるようにしました。

例えば『木の葉のカルタ』は葉っぱをカルタ札にして2チームが対抗するゲームです。

『クロツラヘラサギのエサとりゲーム』はクロツラヘラサギという鳥になったつもりで餌を探します。

工作は木片のストラップ作りと簡単にできてよく揚がる紙の凧作りです。自作の凧を持って走り回る子どもの笑顔が多く見られました。

公園内の自然を楽しみたいという方のために、ガイドウォークや、コースを回りながらクイズも楽しめるウォークラリーも実施しました。
木片のストラップ



ガイドウォークは大人気

また、ビジターセンターのホール内でのパネルシアターはショートプログラムチームの発表の場です。

先着300人に無料配布したぜんざいは小豆から煮込み、中に入れる餅も全て手作りです。「おいしい!」と好評でした。

第3回、4回と回を重ね、より楽しいまつりになるよう頑張っていきますので、まだ「ふれあいまつり」未体験の方、来秋は是非来てみてください!!!



木の葉のカルタに熱中

